

平成30年大磯町議会

9月定例会一般質問（9月13日・14日）

質問議員	質問事項（1日目）	答弁者
<p>1 2番 清田 文雄議員 （60分） 9：05～10：05</p>	<p>1. 大阪北部地震・西日本豪雨災害の教訓は生かせるのか 3月の一般質問で今年度の町の防災訓練計画について質問をしたが、この9月までの定例会の6カ月余りの間に標記のような災害が立て続けに発生した。この災害は、私たちにとってまた多くの課題・教訓を残している。本町においてこれらの災害からの課題・教訓を生かした防災対策がとれるのか、以下について質問する。</p> <p>（1）大阪北部地震において、本来安全であるべき学校施設のブロック塀が倒れ児童が死亡した事故を受け、文科省より指示された学校と教育委員会が実施した町立4校及び町施設の安全点検の結果は。</p> <p>（2）通学路の安全対策は図られているか。</p> <p>（3）町内、ブロック塀等の危険箇所の把握はどうか。また、それら危険箇所に対する対策は。</p> <p>（4）西日本豪雨災害では想定外の時間最大雨量、また積算雨量が観測された。本町の葛川・不動川（二級河川）の浸水想定雨量は。</p> <p>（5）浸水したときの対策はどうか。避難勧告、指示等を発令するタイムラインは策定されているか。また、今回の災害で新たに見直すつもりは。</p> <p>（6）避難体制について、その環境は整えられているのか。避難の告知・避難所・要支援者等その後の進捗状況は。</p> <p>2. 明治記念大磯邸園について 明治記念大磯邸園の整備は、昨年の11月に閣議決定がされ、国、県、町での検討体制のもと連携した取り組みが進められ、国は滄浪閣をはじめとする歴史的建物群及び周辺の区域を中核的な区域として整備を担い、町は特別緑地保全地区及び周辺の緑地等を町立都市公園として保全・整備を行い、そして県は町立都市公園への財政的・技術的な支援を行うと国、県、町での検討会議のまとめとして、各々の役割分担の基本的な考えであると協議会等で報告があった。</p> <p>国は既に整備費などに約35億円の予算を成立させ、計画策定に向けた検討が行われているとのことであり、町においても公園区域として都市計画を定める手続きを進めているが、整備に向けた現在の状況について、国、県、町の役割分担などの具体的な状況について伺う。</p> <p>また、国は今年の10月を目途に一部区域の公開について、地方公共団体と連携・協力して取り組むとしているが、目前に迫った今、どのような状況にあるか伺う。</p>	<p>町長 教育長</p> <p>町長</p>

<p>2</p> <p>15 番 柴崎 茂議員 (90 分) 10 : 25 ~ 11 : 55</p>	<p>1. 下水道整備は住民の期待に応えているか 現在までの整備区域で何軒の接続が可能か。また、そのうち何名が接続しているか。今年度当初予算で 50 h a の新整備区域の設計、事業計画の予算が出た。一方、赤坂台（西小磯）地区、紅葉山地区のような住民要望に応えられないと言って整備接続できない地域がある。町の方針に一貫性はあるか。</p> <p>2. 中学校給食にいくら使ったか。なぜ失敗したか 平成 28 年 1 月 12 日から平成 29 年 10 月 13 日まで、都合いくら支出し、何食（1 人）、延べ何食であったか。結局、日々の経験の積み重ねがなく、なぜ失敗したか。</p> <p>3. 中崎町政の 8 年で、自身で後悔している事業や施策はあったか 町長選挙を 11 月 18 日に控え、再度立候補することのだが、自身で失敗したとか、後悔している事案はあるか。また、それはどんな事業で、なぜそうしたことになったと考えているか。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長 教育長</p> <p>町 長</p>
<p>3</p> <p>3 番 吉川 重雄議員 (90 分) 13 : 00 ~ 14 : 30</p>	<p>1. 信頼を失墜させた町長に将来を託せるか 12 月に町長任期が終了する。就任から 2 期 8 年の町長運営は、今日に至り多くの課題が明らかになってきている。 中でも、自らの選挙公約としてきた「中学校給食の失敗」は、町行政の信頼を大きく失墜させた。 さらに、その後の対応においても、大きな疑問を残し続けている。 行政の責任者としての自覚が本当にあるのか、疑問は残ったままである。 また、これからのまちづくりは、少子超高齢化時代に入り、行政のトップである町長はもちろんのこと、事務方の責任者である副町長においても、その行動と発言には大きな責任が求められてくる。 そこで、これまでの行政運営における行動と発言について、町民の信頼に応えるものになっていたか。これからも行政運営を託せるかを問う。</p>	<p>町 長</p>
<p>4</p> <p>5 番 三澤 龍夫議員 (30 分) 14 : 50 ~ 15 : 20</p>	<p>1. ユニバーサルデザインの取り組みについて 各地でユニバーサルデザインの取り組みが行われているが、今の町のユニバーサルデザインの取り組み状況はどのようなものと考えているか問う。</p>	<p>町 長</p>

<p>5 9 番 二宮加寿子議員 (60 分) 15 : 40 ~ 16 : 40</p>	<p>1. 乳幼児健診における小児がんの早期発見について 適切な医療受診に向けた啓発について、国では昨年より全国 15 カ所小児がんの拠点病院を指定し、質の高い医療提供と相談体制の充実を図っている。 町での網膜芽細胞腫などの小児がんの早期発見の取り組みを伺う。</p> <p>2. まるごとまちごとハザードマップの取り組みについて 地域の防災計画の内水被害対策について、住民の避難情報の出し方やハザードマップ（災害予測図）の周知については今年 3 月に一般質問して確認したが、行政の防災情報など自らアクセスして利活用するなどの対応として、まるごとまちごとハザードマップとして住民の主体的な避難行動を促し、被害を最小限にとどめることを目指しているが、土砂災害などハザードマップに示されている場所よりも広い範囲で発生することもあるので、改めて想定しておくことが大事と思うが、取り組みを伺う。</p> <p>3. 地域包括ケア体制について 人生 100 歳時代を迎えるが、地域包括ケアの体制や地域包括支援センターの役割も重要である。 いつまでも健康で終活を迎えるまでの人生設計プランが大事だが、大磯町の取り組みを伺う。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長 教育長</p> <p>町 長</p>
--	---	--

質問議員	質問事項(2日目)	答弁者
<p>6 11番 玉虫志保実議員 (70分) 9:00~10:10</p>	<p>1. 大磯町立中学校給食について 平成30年7月31日の福祉文教常任委員会での中学校給食検討の経過と今後の取り組みについての教育委員会からの説明内容、参考資料等をもとに質問する。</p> <p>(1) 参考資料①町長と大磯町立中学校生徒代表との懇談会概要の懇談内容の中の町長発言について。</p> <p>(2) 大磯町立中学校給食実施方式に関する検討会と教育委員会定例会と政策会議の関係と町民参画について。</p> <p>(3) 平成30年4月に全戸配布の大磯ブランド絵本「私たちがつくりたい暮らしのえほん」にある「大磯町をつくる9つの価値観」は給食を考えるうえでも大切にされる価値観か。</p> <p>2. (仮称)大磯駅周辺安全安心・にぎわい創出事業(案)について 大磯駅周辺についての大磯町の考え方を再度問う。</p> <p>(1) 駅前広場の整備について。 「現状の駅前広場の課題」として12点あげているが、事故が多発しているわけでもなく、必要と感じていないという町民の声が聞こえてくる中で、平成29年10月実施のアンケート結果を町民の意見として、この事業を進めていってよいのか。A案のように駅前広場を変更する必要は本当にあるのか。また、現在駅前広場を利用の交通事業者、その他と現状の駅前広場の混雑を解消するための協議等を行ったことはあるのか。</p> <p>(2) 旧駐輪場跡地と大磯駅前自転車駐車場南側のその他利用地区について。 有効に活用されているように思えないが、利活用されるためにどのような努力を行ってきたか。また、現在行っているのか。</p> <p>3. 大磯町の今後のごみ収集について 山、坂の多い大磯町。道幅の狭い山の上、急な坂の途中、段数の多い階段の上、ごみ集積場から離れたところに住む高齢者がごみ出し困難な際に、現在どのように対処しているのか。高齢化が進む今後の大磯町のごみ収集について、どのように考えているのか。また、対処方法や計画はあるのか。</p>	<p>町長 教育長</p> <p>町長</p> <p>町長</p>

<p>8</p> <p>1 番 竹内恵美子議員 (60 分) 13 : 00~14 : 00</p>	<p>1. 大磯町営自転車駐車場について 平成 27 年 12 月 1 日にオープンした町営自転車駐車場。地下 1 階、地上 2 階、屋上利用可。駐輪台数 1,385 台で、自転車 1,048 台、原動機付自転車 302 台、普通自動二輪車 35 台が駐車できる施設である。 平成 27 年 12 月 1 日にオープンしてからそろそろ 3 年がたとうとしている。そこで、町の考えを問う。 (1) 現在の利用状況は。 (2) 東西自転車等駐車場があった当時と比較して、稼働率や費用対効果は。 (3) 利用開始からそろそろ 3 年がたとうとしているが、利用者の声として届いている内容等はどのようなものがあるか。</p> <p>2. 町内 24 地区への A E D (自動体外式除細動器) の設置について 町内 24 地区の地域会館などに、平成 23 年度から設置されていた A E D (自動体外式除細動器) が今年の 7 月末までに撤去され、現在は 24 地区の地域会館などに A E D は設置されていない。 A E D は、町内の公共施設やコンビニエンスストアへの設置など、平成 23 年度に各地域会館に設置した時点と現在の状況変化は理解するが、地域における救命率のさらなる向上を目指し設置された当初の考え方から、撤去に至った経緯と今後の対応について、町の考えを問う。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p>
<p>9</p> <p>8 番 奥津 勝子議員 (60 分) 14 : 15~15 : 15</p>	<p>1. 防災へのインフラ整備等を問う 近年、異常気象が続いている。その影響、また老朽化での事故が多く発生している。防災の月にちなみ、本町での (1) 道路空洞化調査の進捗状況は。 (2) 下水道事業への対策は。 (3) 空き家対策について。</p>	<p>町 長</p>
<p>10</p> <p>12 番 鈴木 京子議員 (90 分) 15 : 30~17 : 00</p>	<p>1. 中崎町政の 8 年を問う しがらみのない町政を訴え町長に就任されたが、今は結論ありきで町民等の意見を生かす町政とは言い難いとする。 以下の項目について、総括と今後の展開について問う。 (1) 中学校給食について。 (2) 明治記念大磯邸園について。 (3) 大磯駅前広場の整備と賑わい創出計画について。 (4) 大磯町歯及び口腔の健康づくり推進条例について。</p>	<p>町 長 教育長</p>

10名 19問

時間は、事情により変更になる場合がありますのでご了承ください。